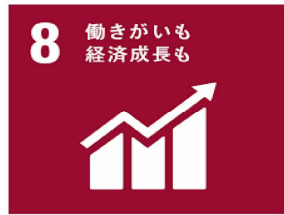


新しい障害者雇用の形



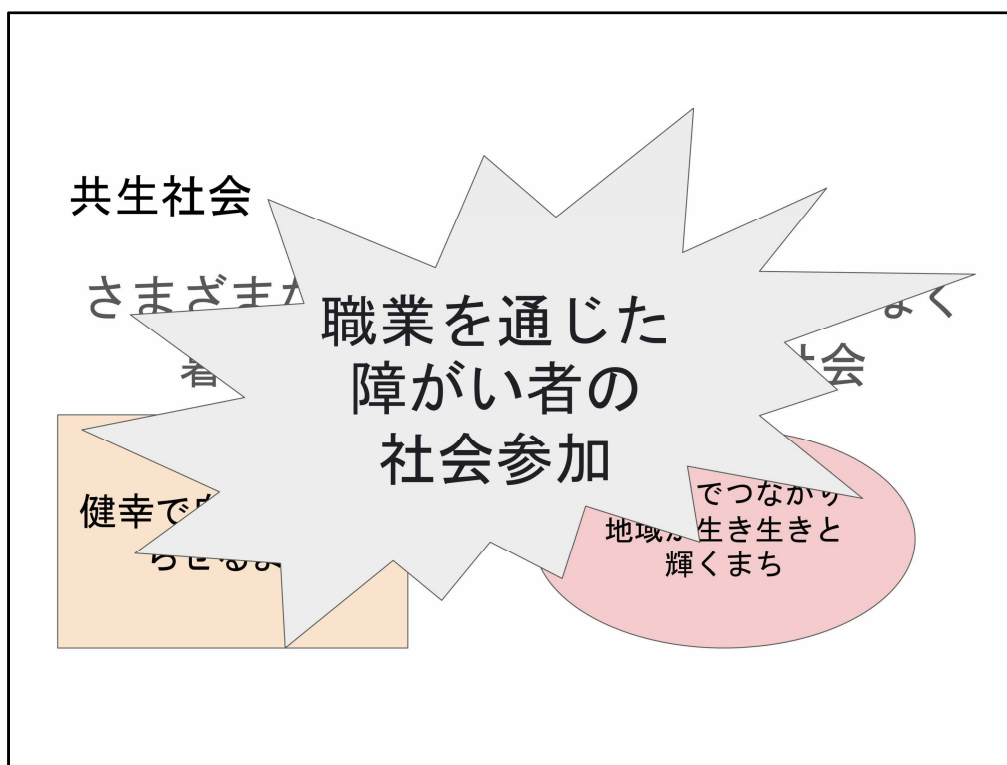
2B

(発言内容)

私は、「新しい障害者雇用」の形をテーマに、共生社会実現のための提案を考えました。

あなたは今幸せですか？
あなたの隣の人は幸せですか？

(発言内容)
あなたは今幸せですか。あなたの隣の人は幸せですか。また、大野市全体で見るとどうでしょうか。



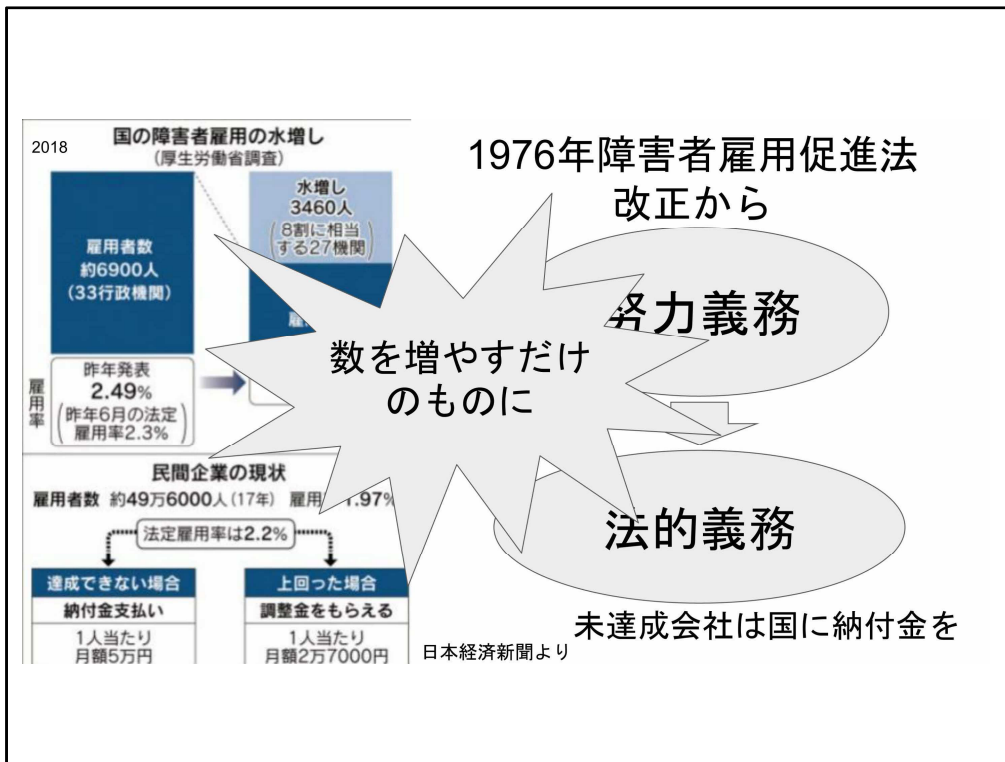
(発言内容)

この幸せを誰もが感じるためには、共生社会の実現がカギになるでしょう。この共生社会の実現によって、大野市のまちづくり目標である、健康で自分らしく暮らせるまちづくり、みんながつながり地域が生き生きと輝くまちが達成できます。では、どうすればこの共生社会を実現できるのでしょうか。みんなで生き生きと輝くまちのためには色々な視点がありますが、私は職業を通じた障がい者の社会参加だと考えました。



(発言内容)

そこで、まず日本の障害者雇用の現状について調べました。厚生労働省によると障害者雇用数は年々増加傾向にあります。



(発言内容)

ですが、1976年の法律の改正により、障害者雇用は努力義務から法的義務に変わりました。これにより未達成会社は国への納付金が必要になりました。一方で障害者雇用が数を増やすだけのものになりつつあると懸念されています。

・障害者手帳等所持者数（各年4月1日現在）

（単位：人）

区 分	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
人 口	35,487	35,026	34,626	34,202	33,735	33,249	32,630
身体障害者 手 帳	2,167	2,140	2,135	2,090	2,032	1,967	1,970
人口に占 める割合	6.11%	6.11%	6.17%	6.11%	6.02%	5.92%	6.04%
療育手帳	360	366	372	380	380	375	379
人口に占 める割合	1.01%	1.04%	1.07%	1.11%	1.13%	1.13%	1.16%
精神障害者 手 帳	311	320	351	348	408	342	383
人口に占 める割合	0.88%	0.91%	1.01%	1.02%	1.21%	1.03%	1.17%
総 数	2,838	2,826	2,858	2,818	2,820	2,684	2,732
人口に占 める割合	8.00%	8.07%	8.31%	8.24%	8.36%	8.07%	8.37%

※障害者手帳等とは、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者手帳をいいます。

※数値は、人口は住民基本台帳人口、手帳所持者数は県障がい福祉課及び県総合福祉相談所資料

https://www.city.ono.fukui.jp/shisei/seisaku-keikaku/kenko-fukushi/shougafukushi/syogiasyakeikakutou.files/5j_syougaisyakeikaku.pdf

（発言内容）
次に、大野市の障害者手帳所有者数の数です。

・部位別障がい等級別身体障害者手帳所持者数(令和2年4月1日現在) (単位:人)

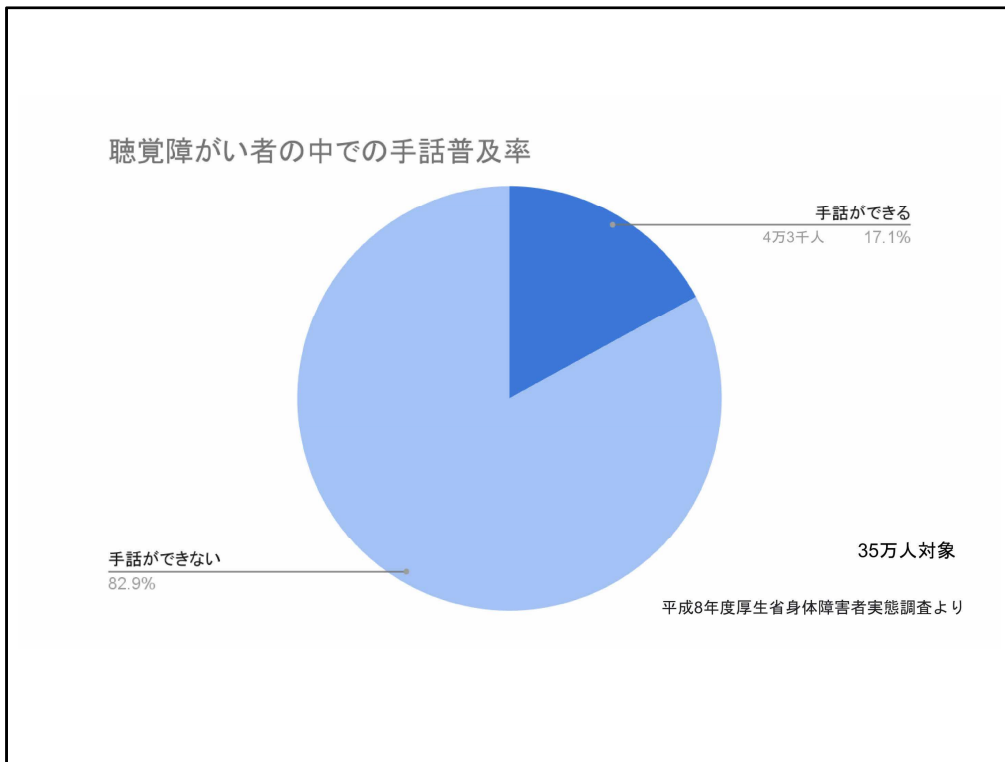
区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
肢体不自由	173	172	246	357	94	50	1,092
上肢	102	84	41	44	34	16	321
下肢	45	62	184	311	50	33	685
体幹	24	24	20	0	9	0	77
運動機能上肢	1	2	0	0	0	1	4
運動機能下肢	1	0	1	2	1	0	5
視覚障がい	49	30	9	6	10	21	125
聴覚障がい	7	43	24	41	2	65	182
聴覚	7	43	24	41	2	65	179
平行	0	0	0	1	2	0	3
言語機能	0	3	10	9	0	0	22
内部障がい	298	9	125	117	0	0	549
心臓	216	5	91	53	0	0	365
腎臓	74	2	11	2	0	0	89
呼吸器	5	0	16	9	0	0	30
膀・直・小・免	2	2	7	52	0	0	63
肝臓	1	0	0	1	0	0	2
合 計	527	257	414	530	106	136	1,970

※手帳交付の対象となる等級は、障がいの重い順に1～6級の6段階があり、医師の診断書をもとに身体障害者等級表により認定されます。

※資料：市福祉こども課 https://www.city.ono.fukui.jp/shisei/seisaku-keikaku/kenko-fukushi/shougafukushi/syougiasyakeikakutou.files/f5j_syougaisyakeikaku.pdf

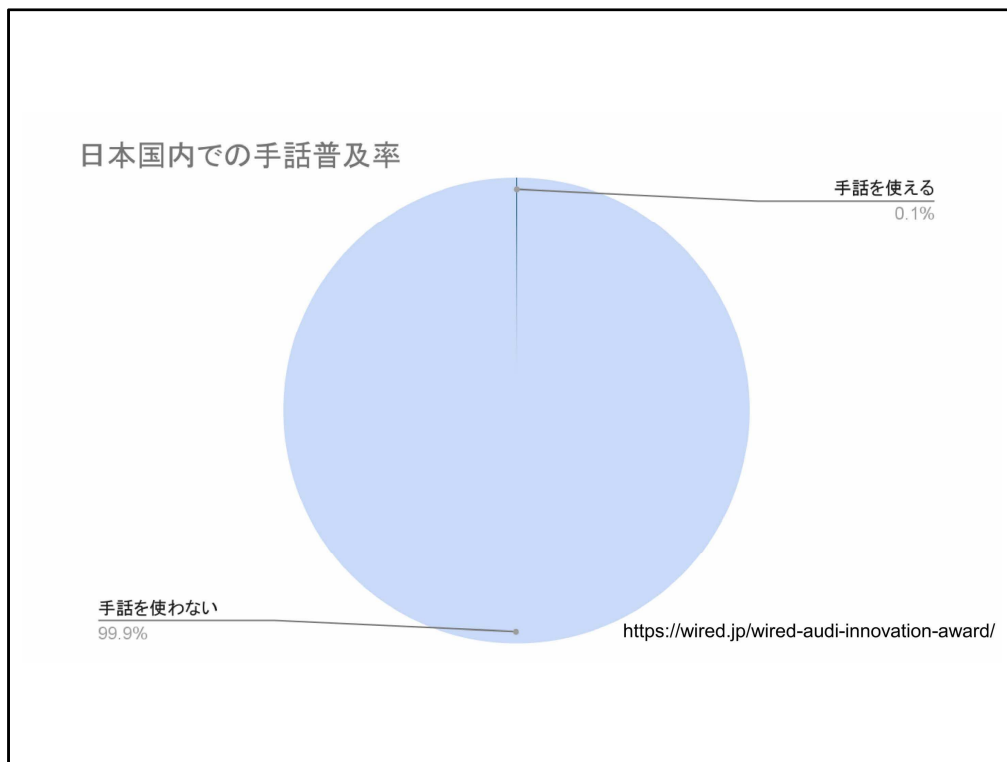
(発言内容)

こちらは、その内訳です。二つの表から分かるように大野市にも一定数の障害者がいることが分かります。私は手話に興味があったことと、ドラマの「サイエンス」で手話が世間的に話題になっていることを踏まえて、聴覚障がい者に目を付けました。



(発言内容)

これは厚生労働省による、聴覚障がい者の中での手話普及率です。古いものになりますが、聴覚障がい者35万人のうち、手話ができる人は17.1%と半数にも満たないことが分かりました。

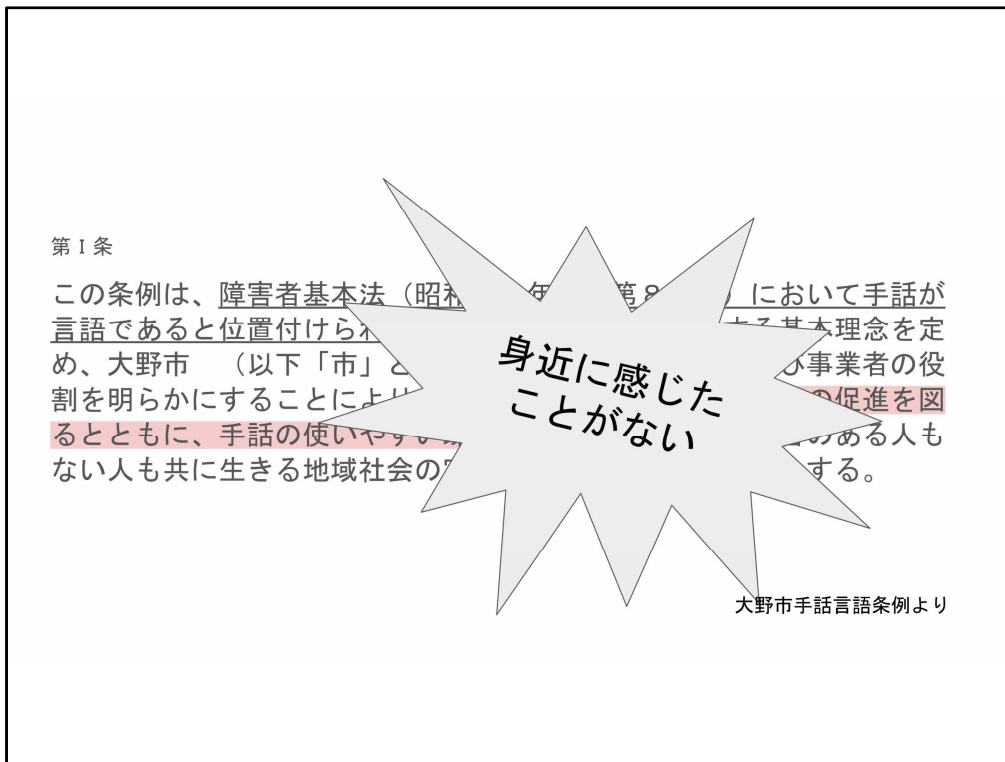


(発言内容)

これは日本国内で見た手話普及率です。0.1%にも満たない状況であり、まだまだ手話がマイナーなものだと分かります。

手話言語条例

(発言内容)
皆さんは大野市手話言語条例を知っていますか。

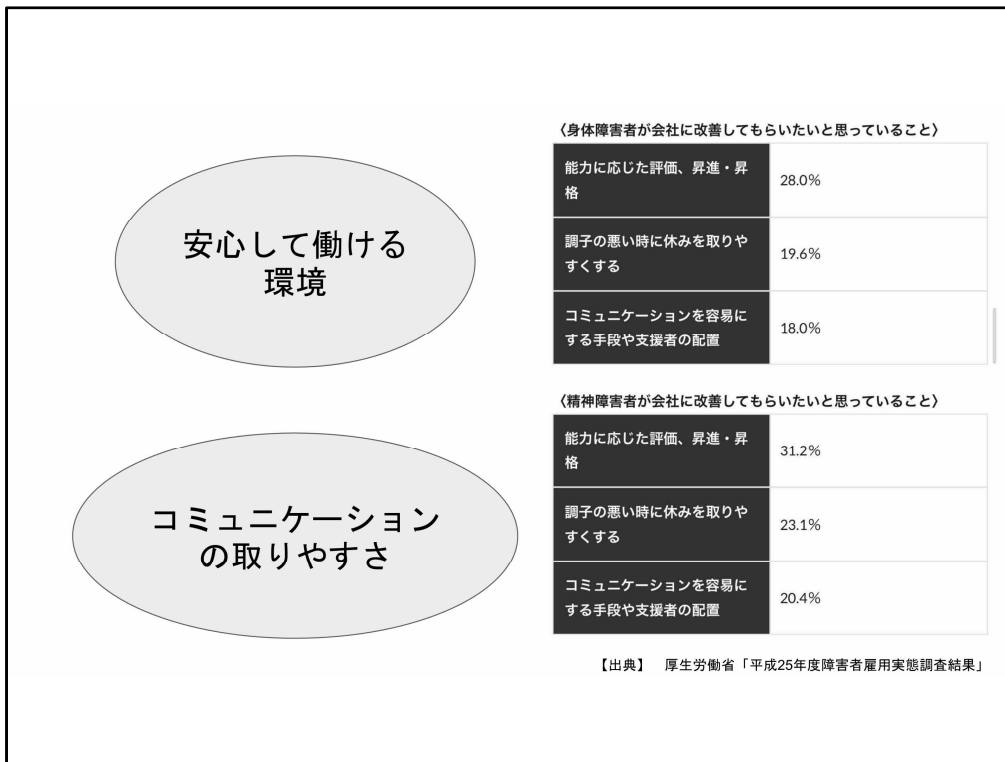


(発言内容)

この条例は、市民の手話への理解及び普及の促進を図るとともに手話の使いやすい環境を構築する目的で作られました。ですが、私自身、これを身近に感じたことはありません。また、手話が大野でまだまだ知られていないということも分かりました。

障がいを持った方にとって 働きやすい職場環境とは

(発言内容)
障害を持った人にとって働きやすい環境とはどんなものなのでしょうか。



(発言内容)

これは、厚生労働省による、身体障害者が会社に改善してもらいたいと思っていることを示した図です。「安心して働ける環境」「コミュニケーションの取りやすさ」を求めていることが分かりました。

雇用対応の問題点

個々の障がいに対する正確な理解の不足

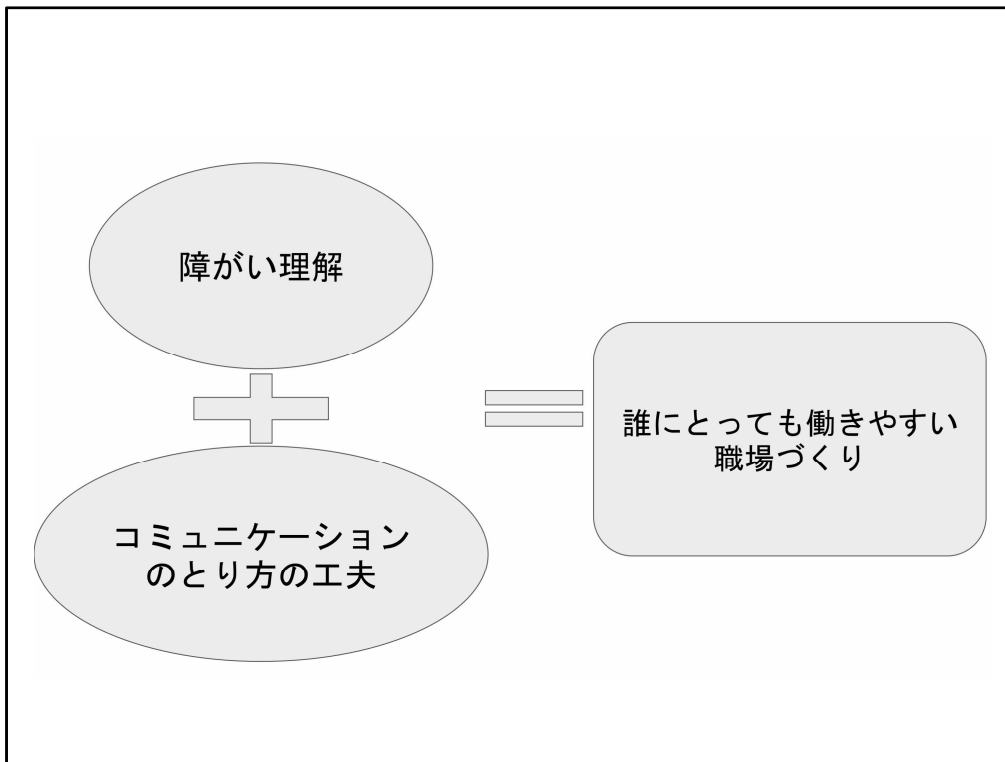
社内容認が困難で不安感がある

障害者雇用の就業システムが確立されていない

就労移行事務所より

(発言内容)

こちらは、就労移行事務所による、雇用対応の問題点です。「障がいに対する正確な理解の不足」「社内容認が困難で不安感がある」「障害者雇用の就業システムが確立されていない」などが挙げられています。



(発言内容)
「障害理解」「コミュニケーションのとり方」がされた、誰にとっても働きやすい職場づくりが重要になることが分かりました。

提案

空き家を活用した

手話を共通言語にしたカフェ



(発言内容)

そこで、1年生の時に探究した空き家を関連付けて「手話を共通言語にしたカフェ」を提案します。このカフェはろう者のコミュニケーション方法の一つである筆談を使用します。



(発言内容)

ろう者と聴者の間にはどうしても言葉の壁ができてしまいます。そこで、カフェという誰にでも開かれた場を通してコミュニケーションを取ること、この壁を少しでも薄くする第一歩になります。

メリット1

ろう者の働く場の提供

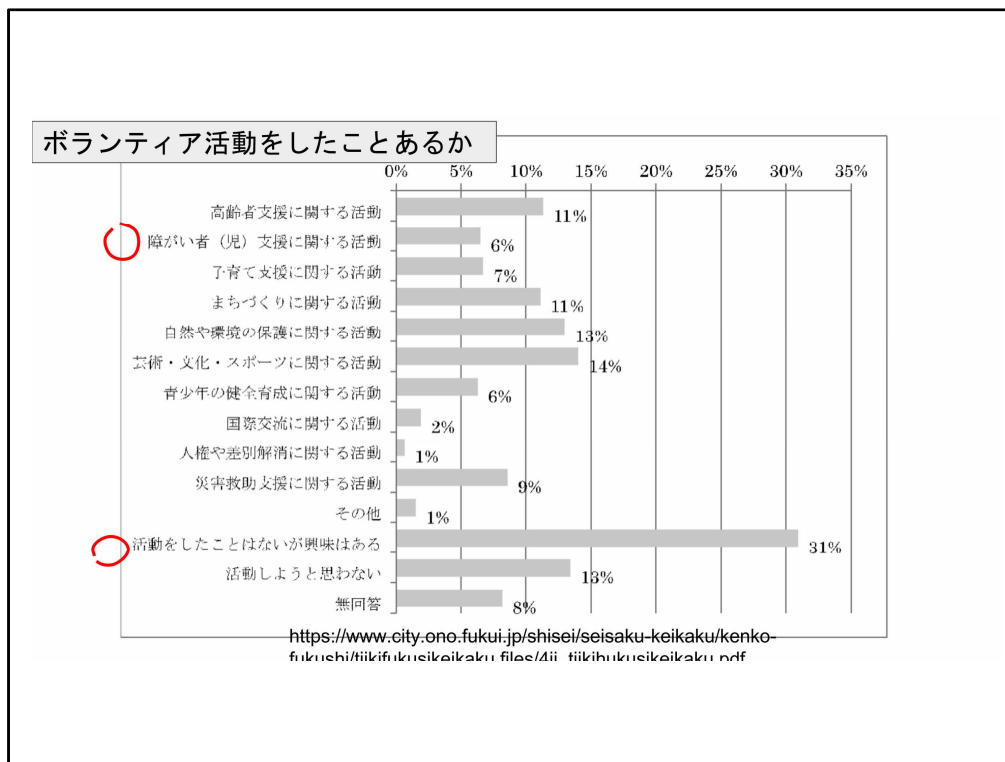
(発言内容)

このカフェを開くことによるメリットは三つあります。一つ目は、「ろう者の働く場所の提供」です。

メリット2

ボランティア活動の場の提供

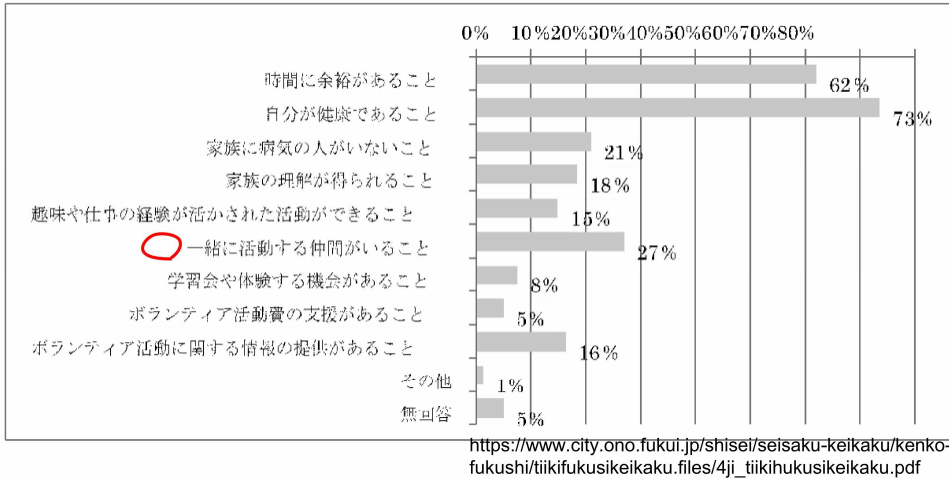
(発言内容)
二つ目は、「ボランティア活動の場の提供」です。



（発言内容）

こちらは、大野市が市民に対して行った、ボランティア活動に対するアンケートの結果です。グラフから分かるように「活動をしたことがない」「興味がある」という人が多くいることが分かりました。

ボランティア活動に参加する条件は



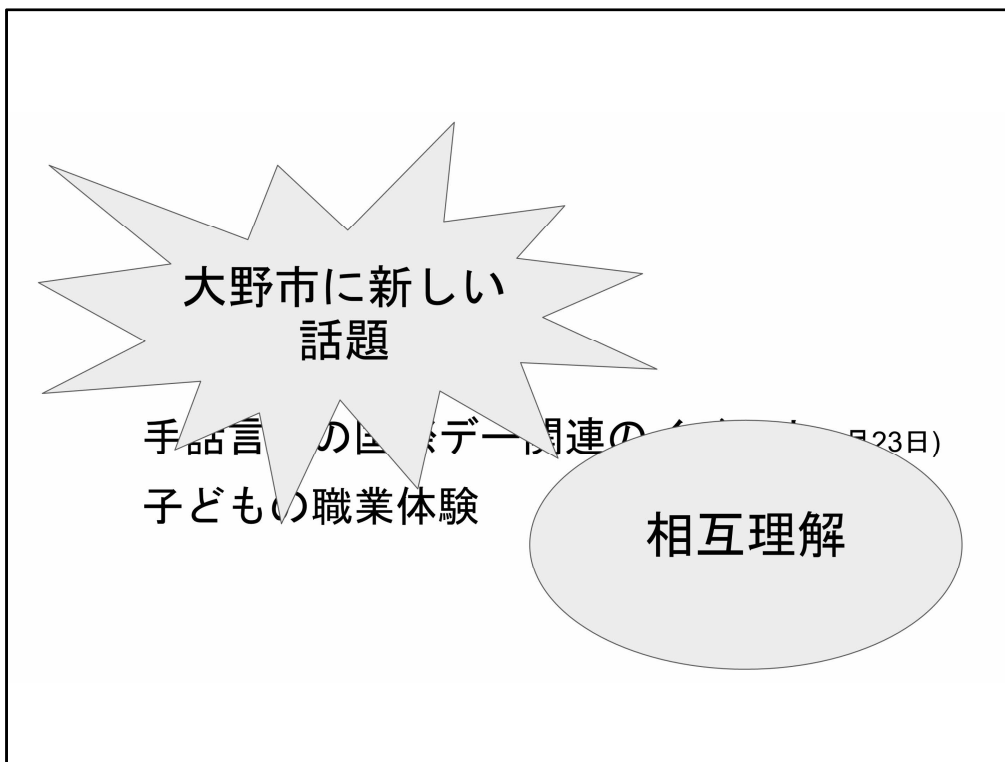
(発言内容)

次に、ボランティア活動に参加する条件として、「一緒に活動する仲間がいること」が多いことが分かりました。このことから、このカフェはボランティアに参加する仲間づくりの場になり、ボランティアの輪が広がることが期待されます。

メリット3

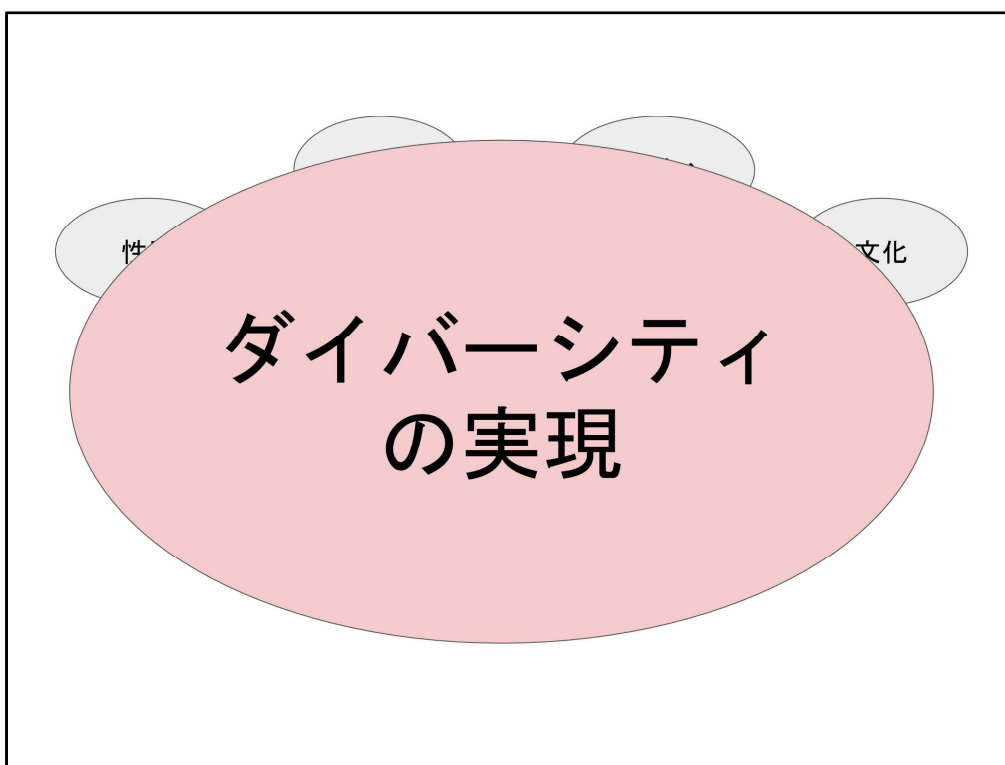
手話の認知

(発言内容)
メリットの三つ目は、「手話の認知」です。



(発言内容)

このカフェでは、手話イベントや、9月23日にある手話言語の国際デー関連のイベント、子どもの職業体験をすることで、相互理解、そして、大野市に新しい話題をもたらすことができます。



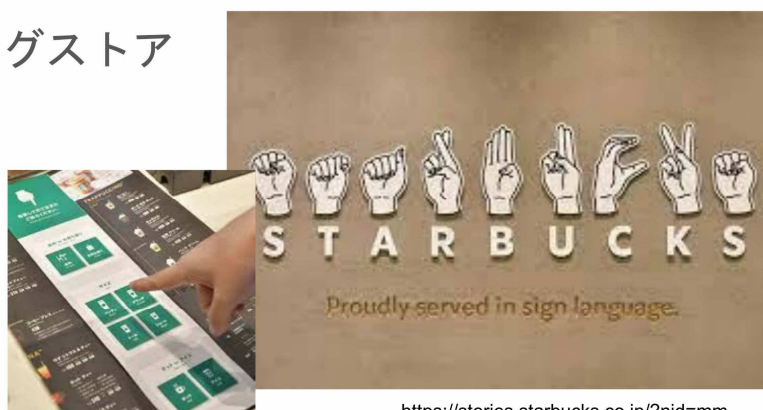
(発言内容)

このカフェから、性別、年齢、障がい、文化など、人材が持つ多様な個性を活かして価値を生み出す「ダイバーシティ」の実現を目指します。

先行事例

国内初の手話を使ったスターバックス

サイニングストア



<https://stories.starbucks.co.jp/?nid=mm>

(発言内容)

先行事例として、国内初の手話を使ったスターバックス「サイニングストア」があります。

スターバックス コーヒー nonowa国立 店

東京都国立市北1丁目14-1 nonowa国立

4.5 ★★★★★ 135 件のレビュー

★★★★★ 2年前

大変面白い試みの店舗です。手話や身振り手振りで注文！なんだかいつもの言葉より、ちゃんとコミュニケーションしている感じがしました。

こういう時代なものもありますし、世情もありますから、この試みは大変意義のあることだと思います。何より楽しい！ぜひ一度足を運んでいただきたいです。

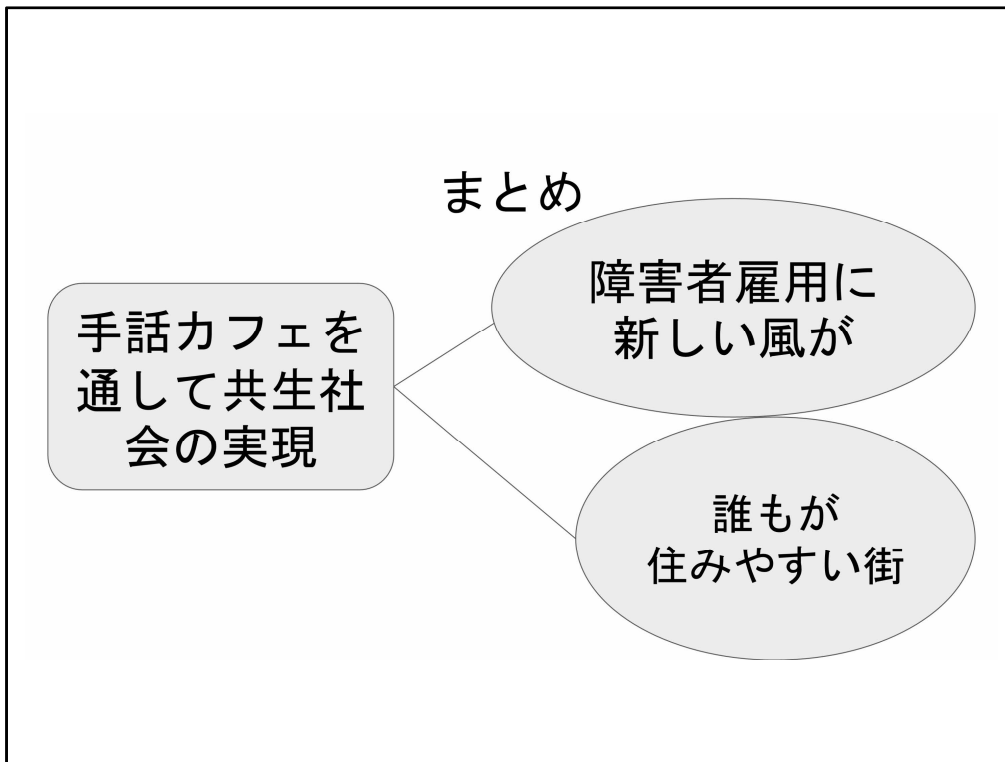
★★★★★ 3か月前

イトイン | ¥1~1,000

テレビで紹介されてずっと気になってたお店です。私が手話を学ぶきっかけにもなりました。もちろん手話ができない人でも指差しや筆談、ジェスチャーで通じるので問題ありません。注文終わったあとに頑張っってね、と手話で送ったら頑張ります！ととびきりの笑顔で返してくれて感激しました。応援したいお店です。

(発言内容)

こちらが、サイニングストアの口コミです。まず、総合評価が4.5ととても高いことが分かります。他にも「言葉よりもコミュニケーションをしている気がする」「手話を学ぶきっかけになった」など、肯定的な意見が多くありました。



(発言内容)
このカフェを通じて、共生社会の実現をすることで、大野市が誰もが住みやすいまちになり、障害者雇用に新しい風を吹かせることができます。

誰もが平等に別け隔てなく暮らしていける
共生社会実現の第一歩として

手話カフェ

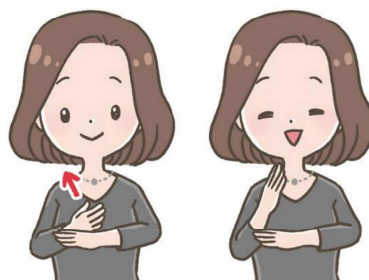
を提案します

(発言内容)

私は、誰もが平等に分け隔てなく暮らしていける共生社会の実現の第一歩として、この「手話カフェ」を提案します。

ご清聴ありがとうございました

「感謝・おかげ」



https://manatopi.u-can.co.jp/life/200228_2489.html

(発言内容)
これで発表を終わります。ご清聴ありがとうございました。